



SCB

ニュース&トピックス

No.2025-17

(2025. 5. 2)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

とね かずゆき
上席主任研究員 刀禰 和之

03-5202-7671

s1000790@FacetoFace.ne.jp

信用金庫の店舗数（2024 年度末速報）

ポイント

- 2024 年度末の信用金庫の店舗数は、前年度末から 0.2%、18 店舗減少の 7,059 店舗となり、26 年連続で前年度末を下回った。
- 2000 年度末を 100 とした場合、2024 年度末の店舗数は 83.2 となり、常勤役職員数の減少（69.7）より小幅に留まる。
- 2024 年度末の地区別の店舗数は、前年度末から①増加が関東などの 3 地区、②増減なしが南九州の 1 地区、③減少は中国などの 7 地区であった。
- 2024 年度末の信用金庫別の店舗数は、①19 店舗以下が 113 金庫、②20 店舗以上 49 店舗以下が 110 金庫、③50 店舗以上は 31 金庫であった。

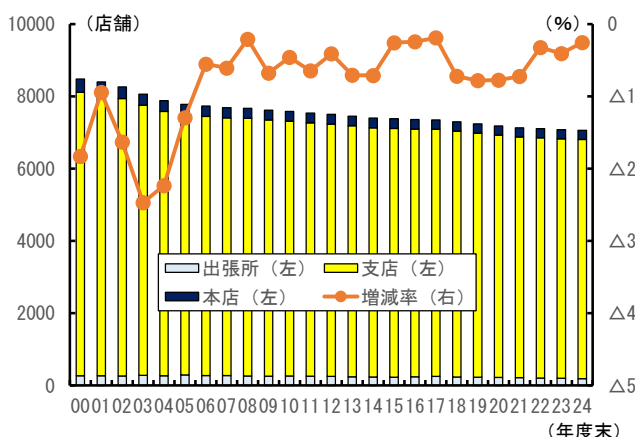
（注）本稿における 2024 年度末計数は補正前計数を含む速報値であるため、確報値で修正されることがある。

1. 店舗数の推移

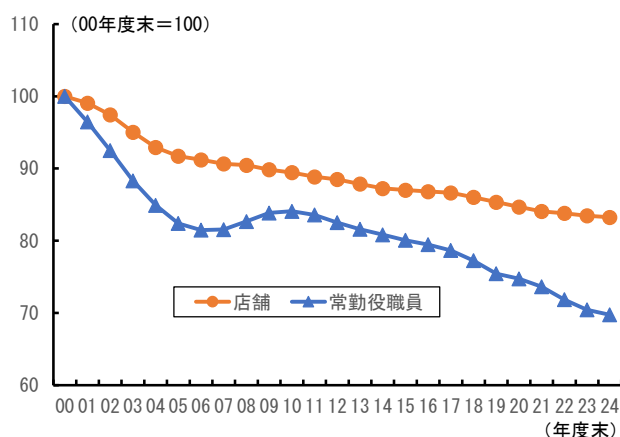
2024 年度末の信用金庫の店舗数は、前年度末から 0.2%、18 店舗減少の 7,059 店舗となった（図表 1）。信用金庫の店舗数は、1998 年度末の 8,673 店舗をピークに新規出店を廃店が上回る状況が続き、26 年連続で前年度末を下回って推移している。2000 年度末を 100 とした場合、2024 年度末は 83.2 となるが、その間の常勤役職員数の減少幅（69.7）と比べると、店舗数の減少の方が小幅に留まる（図表 2）。

なお、2024 年度末の信用金庫の店舗内店舗数は 363 店舗となるため、実際の拠点数ベースでは 6,696 店舗であった。そこで店舗内店舗を除いた店舗数を上記のように 2000 年度末と比較すると 78.9 であった。

（図表 1）店舗数の推移



（図表 2）店舗数と常勤役職員数の推移（指数）



（備考）図表 1 から 4 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 地区別の状況

2024 年度末における地区別店舗数の増減状況は、前年度末から①関東、近畿、九州北部の 3 地区が増加、②南九州が増減なし、③中国、東海などの 7 地区は減少した（図表 3）。2000 年度末からの減少幅は、北陸、九州北部、中国、南九州、東北の 5 地区で 2 割を超えた一方で、東海は 6.2%減に留まる。

なお、2024 年度末における 1 店舗あたり預金残高は東京の 313 億円から南九州の 106 億円まで 3 倍近い差がみられた。

（図表 3）地区別の店舗数

（単位：店舗、%、億円）

地 区	00年度末	10年度末	14年度末	20年度末	23年度末	24年度末	00年度末比		1金庫平均	PB預金	PB貸出金
							増減数	増減率			
北海道	552	521	508	494	492	490	△ 62	△ 11.2	24.5	173	73
東 北	543	492	481	450	436	434	△ 109	△ 20.0	16.0	137	63
東 京	1,083	942	932	921	912	910	△ 173	△ 15.9	39.5	313	172
関 東	1,650	1,400	1,376	1,333	1,323	1,326	△ 324	△ 19.6	27.0	226	113
北 陸	387	347	306	261	242	239	△ 148	△ 38.2	15.9	168	74
東 海	1,418	1,374	1,370	1,353	1,335	1,330	△ 88	△ 6.2	39.1	263	126
近 畿	1,346	1,216	1,194	1,186	1,186	1,187	△ 159	△ 11.8	40.9	281	149
中 国	600	518	480	465	454	446	△ 154	△ 25.6	22.3	151	80
四 国	220	212	206	195	186	185	△ 35	△ 15.9	18.5	174	69
九州北部	271	212	210	200	197	198	△ 73	△ 26.9	15.2	136	76
南九州	386	331	316	304	294	294	△ 92	△ 23.8	22.6	106	58
全 国	8,480	7,584	7,398	7,181	7,077	7,059	△ 1,421	△ 16.7	27.7	228	115

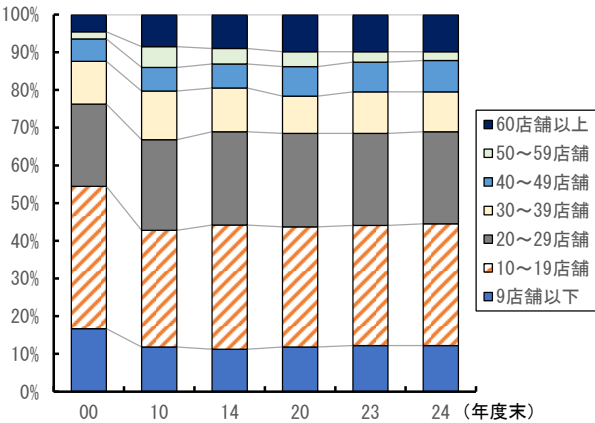
（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

2024 年度末の信用金庫別の店舗数は、①19 店舗以下が 113 金庫（構成比 44.8%）、②20 店舗以上 49 店舗以下が 110 金庫（同 43.3%）、③50 店舗以上は 31 金庫（同 12.1%）であった（図表 4）。なお、2024 年度末の 1 金庫あたりの平均店舗数は 27.7 店舗だったが、中央値でみると 21.0 店舗となる。

また 2000 年度末の店舗構成比と比べると、9 店舗以下の割合が 16.7%から 12.2%に低下した一方で、60 店舗以上は 4.5%から 9.8%に上昇している。

（図表 4）信用金庫別の店舗数（構成比）



本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。